

FUJIEDA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040

2003-2004年度RIテーマ

◆Lend a Hand◆

◆手を貸そう◆

【ジョナサンB.マジアベ】



会長：渡辺篤司 副会長：柳原寿男
幹事：小宮弘一郎 副幹事：宮川邦光

第1566回

<ソング> 奉仕の理想・君が代
<ソングリーダー> 後藤 功君



紅シジミ

〔写真提供：櫻井 龍太君〕

会長報告

渡辺 篤司君

3月はロータリアンと奉仕の仲間達がローターアクトを称える月です。この欠くことのできないロータリーによってスポンサーされた18才～30才の若い人達の為の奉仕クラブのプロジェクトは今年36周年を迎えます。

150以上の国でおよそ17万人の若いリーダー達が喜んで地域の奉仕に取り組んでいるようです。ローターアクトは未来のロータリアンです。

3月2日イラク首都や聖地でシーア派行事を狙う爆破テロで154人死亡しました。日本の自衛隊もイラクに派遣され隊員は協力的に支援を続けているがまだこれからもこのようなテロが続くと思うと本当に安否が気づかれます。一日も早く平常に戻る事をお祈り申し上げます。

理事会報告

小宮 弘一郎君

- 3月4月のプログラムが承認されました。
- 志太地域の里山写真展、藤枝RCと藤枝南RC合同協賛が承認されました。
- 親睦旅行について話し合いがありました。
- 次年度のクラブ委員会編成が承認されました。

幹事報告

小宮 弘一郎君

- 国際大会実行委員会より案内が届いています。
- ガバナーエレクト渡邊脩助様より、アナハイムでのガバナー研修からのエアメールが届いています。
- 熊平雅人君より抜粋のつづりの案内が届いています。
- 国際大会ホストイベント登録の案内が届いてい

ます。

- ガバナー会会計報告書が届いています。

出席報告

宮川 邦光君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
30 / 42 71.43%	24 / 42 57.14%

(1)欠席者(事前連絡とメーキャップをどうぞ)

- 片岡君 ○酒向君 ○平井君 ○山田君
- 望月志君 浅川君 板倉君 鈴木瞬君
- 仲田晃君 村松徳君 村松英君 柳原君

(2)メーキャップ者

- 櫻井 龍太君(藤枝南) 橋本 延一君(藤枝南)
- 松葉 隆夫君(藤枝南) 岩崎 四郎君(静岡北)
- 水野 義猛君(静岡北) 鈴木 廣利君(静岡北)

スマイルBOX

宮川 邦光君

- 2/24 満64才の誕生日でした。今年もプレゼントをいただいたのは、ロータリーだけでした。

鈴木 廣利君

- 誕生祝頂きありがとうございました。60才になりました。皆さんを手本として頑張ってまいります。よろしくお願いします。 岩崎 四郎君
- 会員誕生ありがとうございます。歳は毎年重ねますが一向に成長しません。

夫人誕生祝をありがとうございました。本人はもう誕生日はいらないと言っています。

青島 克郎君

- 夫婦そろっての誕生祝いありがとうございました。 池ノ谷 敏正君

- 愚妻の誕生日、お祝い有難うございます。

石垣 善康君

- 夫人誕生、結婚記念日、Wでありありがとうございます。

栗原 毅君

- 夫人誕生、結婚記念日ありがとうございます。

渡辺 篤司君

- 結婚祝ありがとう御座いました。本年は40周年となります。

小西 啓一君

- 結婚して41年間が経ちました。夫婦共元気で暮らしております。ありがとうございます。

水野 義猛君

- 結婚記念祝ありがとうございます。松葉 隆夫君

- 2/25 静浜基地見学、大勢の出席をありがとうございました。楽しい一日でした。

職業奉仕委員長 松葉 隆夫君

- 小生長女（東京在住）が2月23日に市立病院で長男を無事産みました。名前は「^{イツキ}樹」（大木になる様に）と付けました。

飯塚 秀彦君

スマイル累計額 904,500円

■ 会 員 卓 話

岩崎 四郎君

【最近の市場動向】

日本の最近の景気の状態は回復基調にある。これは米国、中国の好調による効果が大きく、外需主導の景気回復



である。特に自動車、素材（中国向け、オリンピック、万博が実施されることから建設が盛ん）鉄鋼企業が好調又、デジタル（カメラ、家電）が大きく貢献しているが、一部の企業のみで本格的回復には時間がかると見る。その理由として大企業がリストラ（人員整理）、経費削減努力によって企業業績は好転となっているが、一方勤労者の可処分所得は下がっており、必要な物以外は手控える傾向で、個人消費に明るさが見え始めるには、雇用拡大、可処分所得がポイントになると見る。これらの改善が内需拡大に結

びつき本格的景気回復へと転じていくものと思われる。現在は大企業と中小企業との格差があり二極化、地価においても東京（汐留1等地上昇）と地方との二極化が進んでいる。経済指標（鉱工業生産、機械受注、新車登録台数、スーパー・百貨店売上、完全失業率、有効求人倍率、消費者物価等）と合わせウォッチが重要であり、改善が一時的なものか、継続的かしっかり見極めていく必要があります。

先程申し上げましたが、米国経済はITバブルの崩壊、エンロン社の会計疑惑、2002年の9.11（テロ）等により景気は低迷したが、金融緩和政策、財政拡大加えて減税政策により、景気は好調に推移している。ただし懸念材料もある。雇用問題と双子の赤字加えてイラク問題がある。ブッシュ大統領は11月初めの大統領選に向け諸問題に全力で取り組んでくるものと思われます。日本にとって、その結果次第で影響も大きいので注目していきたい。

（担当／平）